

仕 様 書

1 対象業務名

標的型攻撃メール訓練及び情報セキュリティ研修業務委託

2 履行期限

令和7年2月28日

3 委託内容

訓練用の標的型攻撃メールを送信し、職員が不審なメールに対して開封を回避する訓練を行うことで、職員のサイバー攻撃への意識向上を図る。また、標的型攻撃メール訓練の結果を踏まえ、職員の情報セキュリティに対する意識の向上を図ることを目的とした情報セキュリティ研修の実施を委託するもの。

① 標的型攻撃メール訓練実施

以下の内容を踏まえ、訓練用メールの作成、送信等を行うこと。

(1) 訓練用メールは、情報セキュリティに関する最新の知見及び動向を踏まえた内容とすること。

(2) 訓練用メールの本文及び件名案は5種類以上を受注者が準備することとし、発注者との打ち合わせにより内容のカスタマイズができること。(本文については、実施事例を紹介できること。)

(3) 訓練用メール内容は、URLリンクまたは添付ファイル形式を選択できること。

(4) 送信にあたっては受信側のメールサーバ負荷を考慮すること。

インターバル設定(1通/4秒送信)を行えること。

(5) 訓練中は、発注者からの問い合わせに対し、窓口等を設け、受注者自らが速やかに適切な対応をすること

(6) 訓練用メールを用いた一連の動作については、事前確認テストを実施し、問題がないことを確認すること。具体的には、以下の通り。

- ・発注者の環境にメールが届くこと

- ・発注者の環境にてメール本文のURLリンクまたは、添付ファイルを開封した際、受注者にて開封通知が確認できること

(7) メール訓練の送信は、約300アドレスに対して1日間で計3回に分けて送信する予定とする。

(8) 訓練用メール本文に記載のURLを開いたときに、教育用コンテンツが表示されること。コンテンツの内容については協議のうえ決定する。

(9) 訓練メール送信1回目及び2回目の各結果の速報について別途報告すること。また、集計単位は、全体、部署別及び役職別とすること。

(10) 全ての訓練実施後、結果を比較した訓練結果報告書を、グラフや表等にとりまとめて作成し、訓練結果の報告会を実施すること。

② 情報セキュリティ研修実施

以下の内容を踏まえ、情報セキュリティ研修を実施すること。

(1) 日程は、標的型攻撃メール訓練1回目の後に実施し、開催日時については発注者と協議のうえ決定する。

(2) 研修の日数は1日で、午前と午後の2回行うこと。

(3) 研修時間は1回60分で行うこと。

(4) 研修は、発注者が用意した病院内の部屋で行うこと。

(5) 研修内容については発注者による録音・録画を許可し、病院内での使用を許

可すること。なお、録音、録画については発注者で行う。

(6) 研修の内容については以下の内容を含め、発注者との打ち合わせにより内容を決定すること。

- ・医療機関を標的としたサイバー攻撃に関すること
- ・標的型攻撃メール訓練の結果及び注意すべき事項
- ・情報セキュリティについて

(7) 研修会での質問については、発注者で取りまとめて受注者に送付を行うので回答を作成すること。

納入する成果物

	媒体	部数	納入予定
・メール開封者の集計結果 ・訓練結果報告書 ・セキュリティ研修資料	紙・CD-R	各 1	令和 7 年 2 月 2 8 日

4 訓練等の実施時期

本業務の実施予定時期は以下の通りである。

- ・令和 6 年 10 月下旬 標的型攻撃メール訓練実施 (1 回目)
- ・令和 6 年 11 月下旬 情報セキュリティ研修
- ・令和 7 年 1 月下旬 標的型攻撃メール訓練実施 (2 回目)

※詳細な日程については、発注者と協議のうえ決定する。

5 納入場所

鹿児島市立病院医事情報課情報システム係

6 その他

- (1) 本業務の履行に伴い、受注者はその知り得た発注者の業務上の内容を第三者に漏洩、又は他の目的に使用してはならない。
- (2) 本仕様書に定めのない事項、又は解釈上で疑義が生じた場合は、発注者、受注者協議の上、早期円満解決を図るものとする。